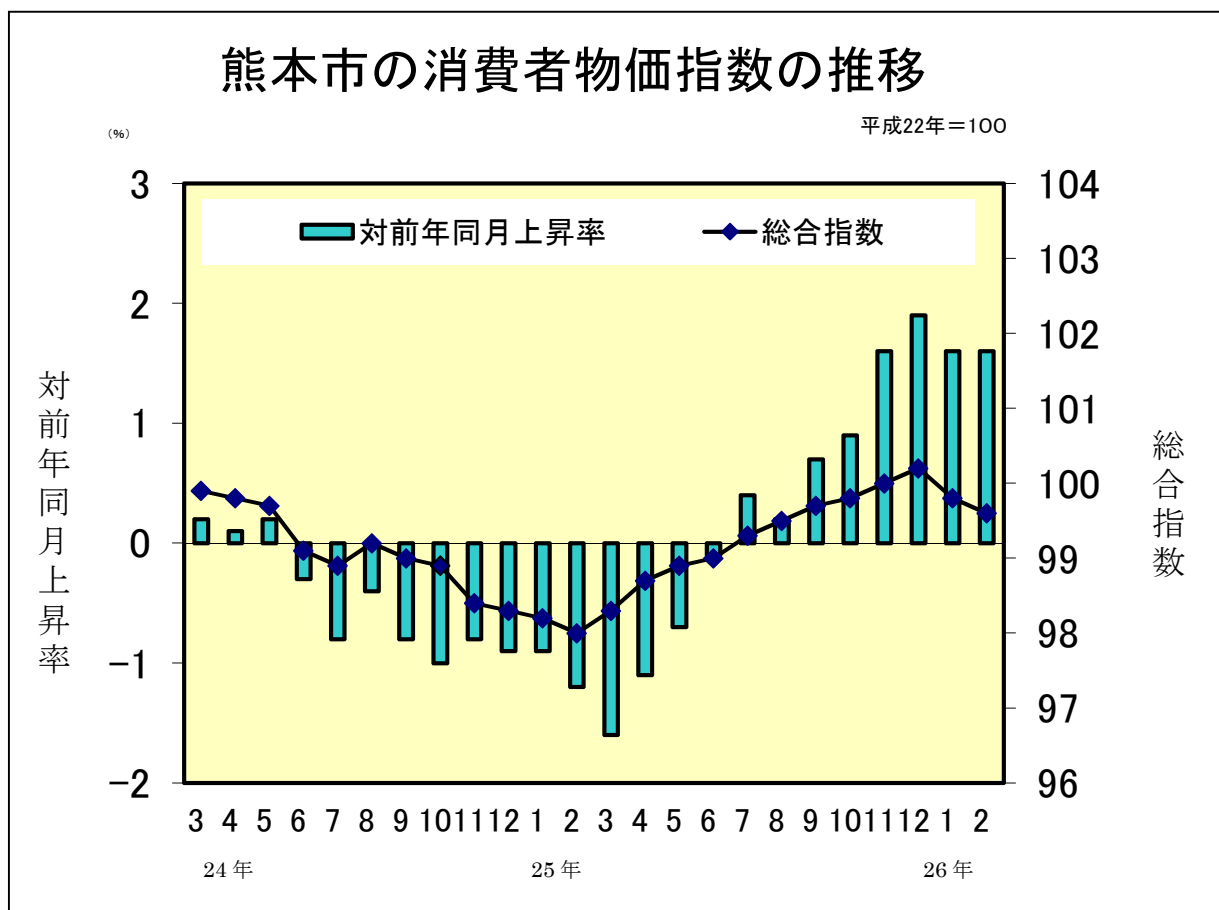


平成22年基準

熊本市の 消費者物価指数

平成26年2月分



熊本県統計調査課

2月の熊本市の消費者物価指数の動向

総合指数	99.6
前月比	-0.2%
前年同月比	1.6%

総合指数は、平成22年を100として99.6となり、前月比は-0.2%となった。

前年同月比で見ると、平成25年11月は1.6%、12月は1.9%、平成26年1月は1.6%と推移した後、2月は1.6%となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数は99.4となり、前月比は0.0%となった。

前年同月比は、平成25年11月は1.3%、12月は1.4%、平成26年1月は1.5%と推移した後、2月は1.4%となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は97.9となり、前月比は-0.1%となった。

前年同月比は、平成25年11月は1.0%、12月は1.0%、平成26年1月は0.8%と推移した後、2月は0.9%となった。

○上昇及び下落した主な項目(寄与度順)

(1)前月との比較

△上昇した主な項目

洋服	(+) 3.8%
果物	(+) 4.2%
家庭用耐久財	(+) 3.6%

▽下落した主な項目

野菜・海藻	(-) 7.3%
家賃	(-) 0.7%
家事雑貨	(-) 2.8%
家事用消耗品	(-) 2.6%
穀類	(-) 0.9%

(2)前年同月との比較

△上昇した主な項目

電気代	(+) 10.2%
教養娯楽サービス	(+) 4.5%
他の諸雑費	(+) 6.6%

▽下落した主な項目

シャツ・セーター類	(-) 8.0%
酒類	(-) 5.5%
家賃	(-) 0.4%

1 前月からの動き

総合指数の前月比は0.2%下落となった。

10大費目でみると、洋服などの「被服及び履物」が1.5%上昇となった。一方、野菜・海藻などの「食料」が0.6%、家賃などの「住居」が0.6%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前月比は0.0%で同水準となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の前月比は0.1%下落となった。

○費目ごとの主な動き

(1)食料は98.6となり、前月に比べ0.6%の下落。

野菜・海藻	7.3%の下落
果物	4.2%の上昇
肉類	1.2%の上昇

(2)住居は99.1となり、前月に比べ0.6%の下落。

家賃	0.7%の下落
----	---------

(3)家具・家事用品は88.4となり、前月に比べ0.2%の下落。

家庭用耐久財	3.6%の上昇
家事雑貨	2.8%の下落
家事用消耗品	2.6%の下落
寝具類	2.6%の下落

(4)被服及び履物は90.4となり、前月に比べ1.5%の上昇。

洋服	3.8%の上昇
下着類	3.2%の下落
シャツ・セーター類	1.2%の上昇

(5)教養娯楽は94.2となり、前月に比べ0.3%の上昇。

教養娯楽用耐久財	2.2%の上昇
教養娯楽用品	0.2%の上昇
教養娯楽サービス	0.1%の上昇

表1 10大費目別対前月上昇率及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
指数	99.6	98.6	99.1	111.3	88.4	90.4	99.6	102.8	98.9	94.2	106.8	99.4	97.9
上昇率(%)	▲0.2	▲0.6	▲0.6	0.1	▲0.2	1.5	0.1	0.0	0.0	0.3	▲0.1	0.0	▲0.1
寄与度	▲0.2	▲0.16	▲0.13	0.01	▲0.01	0.06	0.00	0.00	0.00	0.04	▲0.01	▲0.03	▲0.04

* 寄与度は、各品目または各項目の総合指数の上昇率に対する影響度を見るもの

2 前年同月との比較

総合指数の前年同月比は1.6%上昇となった。

10大費目でみると、電気代などの上昇により「光熱・水道」が6.1%上昇となった。一方、シャツ・セーター類などの下落により「被服及び履物」が1.6%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前年同月比は1.4%上昇となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の前年同月比は0.9%上昇となった。

○費目ごとの主な動き

(1)光熱・水道は111.3となり、前年同月に比べ6.1%の上昇。

電気代	10.2%の上昇
ガス代	5.6%の上昇
他の光熱	3.1%の上昇

(2)家具・家事用品は88.4となり、前年同月に比べ2.9%の上昇。

家庭用耐久財	11.1%の上昇
寝具類	7.0%の下落
室内装備品	5.5%の下落

(3)被服及び履物は90.4となり、前年同月に比べ1.6%の下落。

シャツ・セーター類	8.0%の下落
下着類	5.1%の下落
他の被服類	2.1%の下落

(4)教養娯楽は94.2となり、前年同月に比べ3.6%の上昇。

教養娯楽用耐久財	7.2%の上昇
教養娯楽サービス	4.5%の上昇
教養娯楽用品	1.5%の上昇

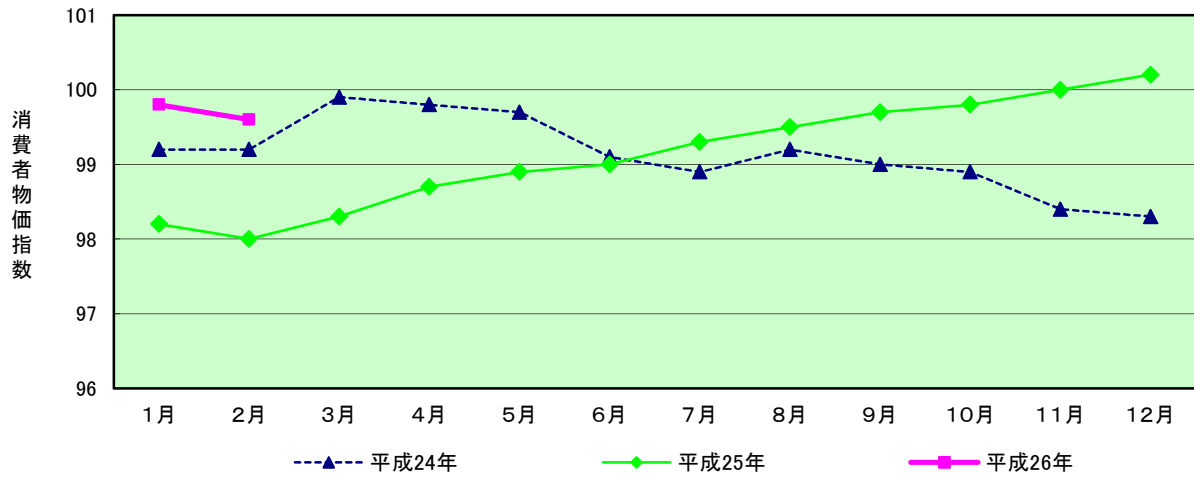
(5)諸雑費は106.8となり、前年同月に比べ3.6%の上昇。

身の回り用品	9.3%の上昇
他の諸雑費	6.6%の上昇
理美容用品	0.3%の上昇

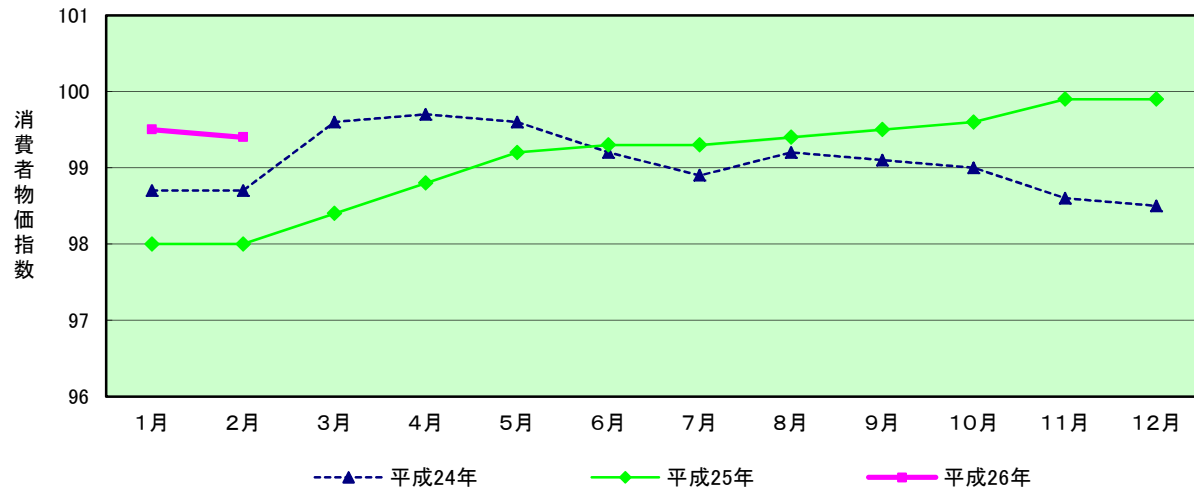
表2 10大費目別対前年同月上昇率及び寄与度

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
対前年同月上昇率(%)	1月	1.6	1.3	0.2	6.3	4.1	▲ 6.2	0.7	1.5	0.5	3.5	3.7	1.5	0.8
	2月	1.6	1.5	▲ 0.4	6.1	2.9	▲ 1.6	0.8	1.0	0.5	3.6	3.6	1.4	0.9
寄与度	1月	1.6	0.33	0.04	0.49	0.12	▲ 0.25	0.03	0.21	0.02	0.35	0.23	1.42	0.53
	2月	1.6	0.39	▲ 0.08	0.48	0.08	▲ 0.06	0.03	0.14	0.02	0.37	0.23	1.36	0.58

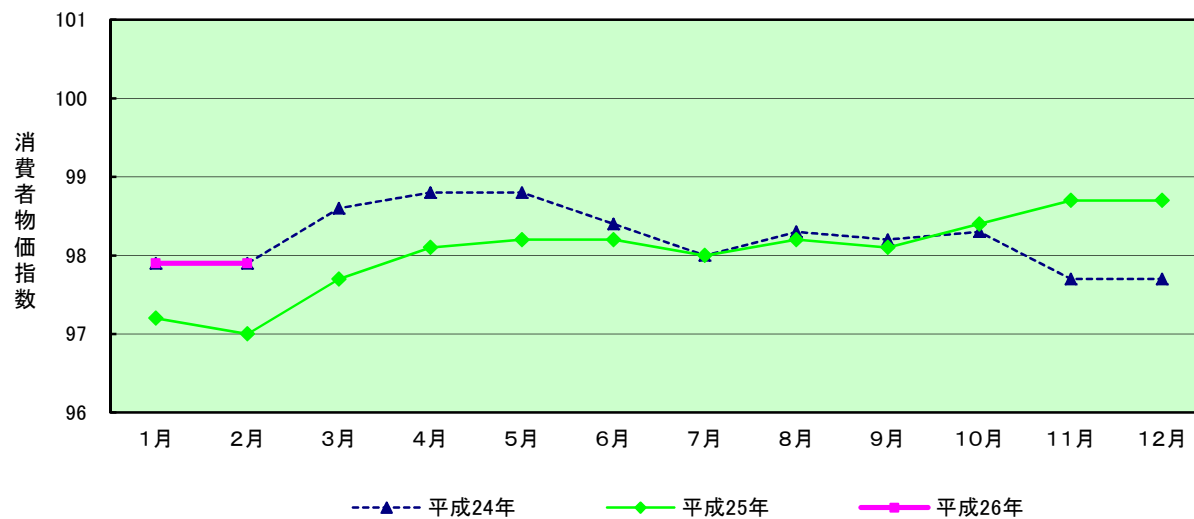
総合指数の推移

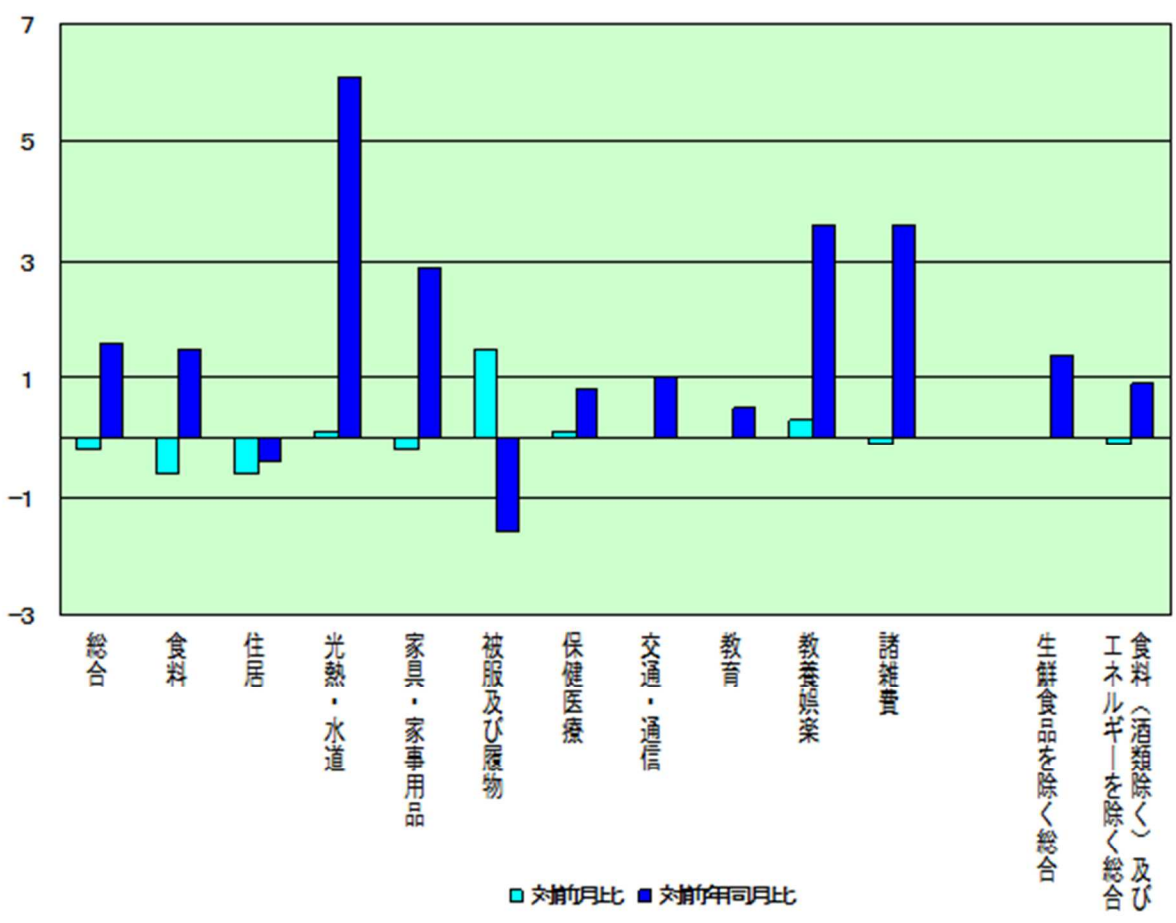


生鮮食品を除く総合指数の推移



食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移





生鮮品目の推移

